

“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例を募集

第3回「性能向上リノベ デザインアワード 2024」開催

中古住宅の活用とカーボンニュートラルに貢献する性能向上リノベーションの浸透を促進

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、全国の住宅事業者を対象に、中古住宅の“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例を募集する「性能向上リノベ デザインアワード 2024」を開催します。7月1日から12月6日の期間で募集し、一般投票と業界有識者による選考により優れた事例を選出・表彰します。

「性能向上リノベ デザインアワード 2024」専用サイト：<https://pirenoaward.ykkap.co.jp/>



「性能向上リノベ デザインアワード」は、「これからを暮らす家の新しいスタンダードをつくる」をテーマに“断熱性能”と“耐震性能”を向上したリノベーション事例や取り組みを募集します。理想のライフスタイルや暮らしを実現する性能向上リノベーションのプロセスに注目することにより、リノベーションの価値を可視化し、優れた事例を表彰します。専用サイトでは応募作品をご覧いただくことができ、だれでも投票できる一般投票および、業界有識者による最終選考会にて各賞を選出します。今回は新たに「集合住宅賞」「ゾーン断熱賞」を設け、戸建住宅全体の改修だけでなく、マンションやアパートなどの集合住宅の改修や、部分改修についてもご応募いただけます。

YKK AP は、本アワードを通じて、次世代を見据えた選択肢として性能向上リノベーションの周知・浸透を促進し、中古住宅の活用とカーボンニュートラルに貢献するリノベーション市場の活性化を目指します。

■「性能向上リノベ デザインアワード 2023」受賞作品を紹介する冊子を今年も発行



昨年実施した「性能向上リノベ デザインアワード 2023」の受賞全80作品を、“断熱性能”と“耐震性能”の向上プロセスを中心に、リノベーション内容の詳細をご紹介します。さらに、性能向上リノベーションを検討する際に、知っておくべき4大ニュースとして、活用できる補助金情報の紹介や省エネ性能表示制度・4号特例の廃止（※）など行政動向をまとめています。また、「プロに聞く」コーナーでは、選考委員が性能向上リノベーションの魅力を語ります。全国の書店・オンライン書店で8月1日より発売予定です。

【断熱で省エネ×耐震で安心 性能向上リノベ Style Book vol.2】

企画：YKK AP 株式会社

発行：株式会社扶桑社

発売日：2024年8月1日

「性能向上リノベ デザインアワード 2024」概要

専用サイトにて応募を受付し、応募作品をご覧ください。詳細については専用サイトを参照ください。

「性能向上リノベ デザインアワード 2024」専用サイト

<https://pirenoaward.ykkap.co.jp/>

- ・**募集期間**：2024年7月1日（月）～2024年12月6日（金）
- ・**投票期間**：2024年7月1日（月）～2025年1月31日（金）
- ・**募集対象**：断熱もしくは耐震の性能向上をしたリノベーション物件であること。（改修竣工年月は問いません。）
- ・**応募資格**：リフォーム・リノベーション事業者／工務店／設計事務所／不動産事業者／ビルダー／ハウスメーカー
- ・**応募要件**：
 - ・お施主様に画像掲載の承諾が取れていること
 - ・遵法性を満たしていること
 - ・「性能向上リノベの会」非会員も応募可能 ※ただし、登録証とWEBアイコンは会員様にのみ付与
 - ・戸建改修だけでなくマンション・ゾーン断熱も応募可能
 - ・1社あたり複数応募可能
 - ・断熱性能を証明する書類を添付すること
 - ・耐震性能を証明する書類を添付すること

・**応募カテゴリー**（エンドユーザー向け検索カテゴリー）

住宅タイプ	戸建／マンション
性能向上の内容	断熱＋耐震／断熱／耐震／ゾーン断熱＋耐震／ゾーン断熱
既存建築年代	1981年以前／2000年以前／2000年以降
リノベーションスキーム	持ち家リノベーション・リフォーム／中古物件購入＋リノベーション／リノベーション済み物件／モデルハウス・体感施設
価格帯	～500万円未満／500万円以上～1,000万円未満／1,000万円以上～1,500万円未満／1,500万円以上

- ・**評価視点**：
 - 1.断熱・省エネ改修により快適な暮らしと健康改善を実現し、住まいの心地よさを追求したプランニング
 - 2.防災意識を高め、安心して住み続けられる耐震性を確保する取り組みと、住宅の長寿命化を目指した工夫や維持管理の提案
 - 3.空調・換気・給湯などの設備設計に工夫を凝らし、太陽光などの自然エネルギーも活用した事例
 - 4.テーマ「これから暮らす家の新しいスタンダードをつくる」に即した性能向上リノベーションの魅力を伝える創意工夫や環境配慮、PR活動などプロセスにおける取り組み
- ・**審査方法**：エンドユーザー、プロユーザーによる一般投票と、4つの評価視点によりノミネート作品を選出。ノミネート作品の中から業界有識者による最終選考会にて各賞を選出。

・**選考委員**：

- 前 真之氏** 東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授・博士（工学）
- 竹内 昌義氏** 東北芸術工科大学 教授、株式会社 エネルギーまちづくり社 代表取締役
株式会社みかんぐみ 共同代表、Passive House Japan 理事
- 佐藤 実氏** 株式会社 M's（エムズ）構造設計・構造塾 主宰
- 内山 博文氏** 一般社団法人リノベーション協議会 会長、u.company 株式会社 代表取締役
Japan.asset management 株式会社 代表取締役
つくばまちなかデザイン株式会社 代表取締役

三浦 祐成氏 株式会社新建新聞社 代表取締役社長、新建ハウジング／リノベーション・ジャーナル発行人
福田 善紀氏 株式会社リフォーム産業新聞社 取締役
君島 喜美子氏 株式会社扶桑社 リライフ+ 編集長
伊藤 菜衣子氏 暮らしかた冒険家／クリエイティブディレクター

・表彰：最優秀賞／優秀賞／選考委員賞／集合住宅賞／ゾーン断熱賞／特別賞

※4号特例とは、建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物（木造平屋建て、木造2階建て）について、建築士が設計を行う場合には、構造関係規定等の審査が省略される制度です。4号特例の廃止とは、2025年4月から4号特例の対象範囲が改正され、改正法第6条第1項第2号に該当する建築物（延べ床面積200㎡超の木造平屋建て、木造2階建て）が審査省略の対象外になることです。

【参考】「性能向上リノベ デザインアワード 2023」結果

昨年度は、125作品の応募がありました。

最優秀賞「北の大地でリフォーム ZEH に住む」 <https://pirenoaward.ykkap.co.jp/entry/2023/189/>

事業主：株式会社アルティザン建築工房（北海道） <https://a-san.jp/>

- 断熱性能 UA値 改修後 0.23w/㎡・K
- 耐震性能 上部構造評点 改修前 0.88 ⇒ 改修後 1.52



【参考】断熱で省エネ×耐震で安心 性能向上リノベ Style Book vol.1

vol.1 では「性能向上リノベ デザインアワード 2022」の全受賞作品を紹介。さらに、断熱と耐震についての基礎知識や性能向上リノベーションを相談できる全国工務店リストなども掲載しています。昨年8月から発売しております。

株式会社扶桑社 HP のリンクはこちら

<https://www.fusosha.co.jp/books/detail/9784594620691>

